

学校名 薩摩川内市立川内北中学校 校長名 勝田 隆志

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)				
			評定(数値平均)			評定(数値平均)				
			対策・改善点			主な意見				
1	(1)	校長の学校経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	段階	人数	平均	学校便りなど定期的に発行され、内容も分かりやすく、丁寧である。	段階	人数	平均	・学校運営協議会の資料等で経営方針が伝わっている。 ・学校側の努力が保護者に伝わっていない。 ・学校だよりが毎月地域にも配布されており、学校を知ることができる。
			A	15	3.3		A	4	3.6	
			B	31			B	0		
			C	0			C	1		
D	0	D	0							
2	(1)	望ましい子供の姿(知・徳・体)に向かって数値的目標を設定し努力している。	段階	人数	平均	数値への意識を高めていかねばならない。	段階	人数	平均	・学校運営説明の内容、教員の努力は素晴らしい。
			A	6	3.0		A	2	3.4	
			B	35			B	3		
			C	5			C	0		
D	0	D	0							
3	(2)	子供たちは、楽しそうに生き生きと学校生活を送っている。	段階	人数	平均	ほとんどの生徒は楽しそうである。学校に来ることができない生徒をどうしていくか、学校、地域が協力して考えていかなければならない。	段階	人数	平均	・地域がまとまっていないので、学校が困っていると思う。
			A	14	3.2		A	1	3.2	
			B	29			B	4		
			C	3			C	0		
D	0	D	0							
4	(2)	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	段階	人数	平均	日頃の声かけプラス毎月のいじめアンケートによる状況把握と対応を継続する。	段階	人数	平均	・学校側だけではなく保護者が理解していない。 ・不登校生徒に対してどのような対策をしているか地域にも具体的に示せば、協力できる。
			A	33	3.7		A	3	3.4	
			B	13			B	1		
			C	0			C	1		
D	0	D	0							
5	(3)	子供たちの安全(登下校時、自然災害時)について細心の注意を払っている。	段階	人数	平均	情報共有が素速く、事案発生時には複数で対応できている。	段階	人数	平均	・学校運営協議会の資料等で経営方針が伝わっている。 ・学校側の努力が保護者に伝わっていない。 ・学校だよりが毎月地域にも配布されており、学校を知ることができる。 ・歩きや自転車での通学で道に広がっている様子を見る。集団で騒いでいることもある。
			A	38	3.8		A	3	3.6	
			B	8			B	2		
			C	0			C	0		
D	0	D	0							
6	(4)	教職員は、子供や保護者、地域との望ましい関係を築いている。	段階	人数	平均	地域行事等への参加があまりできていない。部活動を休みにするなどしてもいいのではなかろうか。	段階	人数	平均	・保護者と地域には交流が見えない。
			A	12	3.2		A	0	2.8	
			B	30			B	4		
			C	4			C	1		
D	0	D	0							
7	(5)	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑に囲まれている。	段階	人数	平均	掃除の日の少ないため、日直や係にさせている。	段階	人数	平均	・学校景観は良いが、市道が手入れされていない。 ・施設・設備の安全性は大切なので、これからも安全点検等の実施をしっかりとしてほしい。
			A	17	3.3		A	2	3.4	
			B	26			B	3		
			C	3			C	0		
D	0	D	0							
8	(5)	学校の施設・設備は定期的に安全維持管理のための点検等がなされている。	段階	人数	平均	毎月の点検をしっかりと行っている。8月からカメラの設置等がないかチェックしている。	段階	人数	平均	・点検しているのはわかるが、市が要望を先延ばししていることが多い。
			A	38	3.8		A	3	3.6	
			B	8			B	2		
			C	0			C	0		
D	0	D	0							
9	(7)	子供たちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	段階	人数	平均	保護者には成績連絡票を通してしっかり伝えている。	段階	人数	平均	・現存の教育方針以上のことを教員は努力していることが素晴らしい。
			A	11	3.2		A	2	3.4	
			B	33			B	3		
			C	2			C	0		
D	0	D	0							
10	(7)	保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	段階	人数	平均	協力的な保護者が多く、有り難い。	段階	人数	平均	・保護者より地域が頑張してほしい。 ・大規模校なので、保護者の協力アピールは大変だと思うが、家庭・学校・地域との連携が教育目標の達成につながると思う。
			A	14	3.2		A	2	3.4	
			B	29			B	3		
			C	3			C	0		
D	0	D	0							

学 校 名
薩摩川内市立川内北中学校

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価(集約)			対策・改善点	学校関係者評価委員による評価(集約)			
			評価	人数	平均		評価	人数	平均	
11	(6)	小中一貫教育は、積極的に実践され、子供たちの姿として現れている。	段階	人数	3.2	交流の際、児童、生徒の表情が良い。「わがとも」による振り返りが共通して実践されているように感じる。	段階	人数	3.2	
			A	11			A	1		
			B	30			B	4		
			C	4			C	0		
D	0	D	0	・清掃や部活等の交流で効果がある。 ・成果は分からないが、川内北中校区はよく連携がとれている。 ・小中交流はよくなされている。						
12	(6)	薩摩川内元気塾は、子供たちに夢や元気を与えてくれている。	段階		人数	3.3	2月に実施予定である。	段階	人数	3.2
			A		16			A	1	
			B		27			B	4	
			C	3	C			0		
D	0	D	0	・実施の感想を聞きたい。						
13	(6)	英語教育の推進について、小・中学校の特質を活かして充実が図られている。	段階		人数	3.3	ひっ飛ば語学研修に参加した生徒の報告を聞いたとき、生徒たちが憧れの目で聞いていた。	段階	人数	3.4
			A		16			A	3	
			B		27			B	1	
			C	3	C			1		
D	0	D	0	・活動報告の発表を見てみたい。 ・交流センターでの発表を見て、素晴らしいと感動！！						
14	(2)	子供たちは、学校や地域で進んであいさつをしている。	段階		人数	2.9	地域ではあいさつをしているように感じる。	段階	人数	3
			A		8			A	1	
			B		24			B	3	
			C	14	C			1		
D	0	D	0	・部活動生のあいさつはおおよそ過半数ができています。それ以外はできていない生徒が多い。 ・個別だとあいさつしてくれる。集団になるとできない。先手あいさつは少ない。 ・地域ではあいさつをよくしてくれる。						
15	(8)		段階		人数	#DIV/0!		段階	人数	#DIV/0!
			A					A		
			B					B		
			C		C					
D		D								
16	(8)		段階		人数	#DIV/0!		段階	人数	#DIV/0!
			A					A		
			B					B		
			C		C					
D		D								

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校教職員の評価を平均(小数第1位まで)

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校関係者評価委員の評価を平均(小数第1位まで)

＜学校関係者評価結果及び委員の意見等をふまえた次年度の改善点と対応策＞

- これまで取り組んできた魅力ある学校づくりや子ども事業で培ってきたことを更に充実させ、学年・学級経営の充実(生徒の居場所づくり・絆づくり・学年集団づくり)に取り組み、学習者主体の授業づくりを行っていく。
- あいさつに課題がある。先手あいさつの充実を図っていく。
- フォーサイトを生かした自己管理能力の育成の充実を図る。(目標の設定、見通しをもった計画的な生活、振り返り)
- 生徒指導提要の4視点の活用やキャリア教育の視点を取り入れた授業、全員挙手を生かした授業、わがともを生かした振り返りの充実、北薩の授業づくりを生かした指導法改善に取り組んでいく。
- 交通ルールの指導の徹底とマナー向上による交通事故0を推進していく。
- 地域行事への積極的な参加を促す。